

専 門 基 礎 科 目 (H31)		授 業 形 態	講 義	先端 <sup>ハ</sup> 材：選択必修2単位 高度 <sup>テ</sup> ィカル：選択必修2単位
科 目 名	環境と健康・安全	ナンバリング コード		先端 <sup>ハ</sup> 材：GMDMFB1011 高度 <sup>テ</sup> ィカル：GMDMAM1009
テ ー マ	環境や生活習慣が人の健康および安全な暮らしに影響を及ぼすことを考える。			
開 講 時 期	後期 水曜日6限目 ※博士課程の開講期間での開講となるので注意。			
授 業 場 所	共通教育棟502講義室			
担 当 教 員	川口博明、堀内正久			
G I O	1	環境要因や生活習慣，遺伝要因と健康との関連を理解し説明できる。		
	2	人の健康管理に対する対策について理解し説明できる。		
S B O	1	健康決定要因とその関わりについて説明できる。		
	2	健康に影響を及ぼす生活習慣や環境要因，遺伝要因を挙げることができる。		
	3	環境要因と遺伝要因の相互作用を説明できる。		
	4	環境要因，遺伝要因の検出法や生体影響を説明できる。		
	5	人の健康障害について説明できる。		
	6	環境要因や生活習慣による健康障害発生機構について説明できる。		
	7	健康障害の予防法やその評価について説明できる。		
	8	人の健康管理に対する対策について説明できる。		
授 業 内 容 ( 9 0 分 × 1 5 回 )				担 当 者
1	環境と健康・安全	はじめに	川口 博明	
2	環境と健康・安全	歴史からの学び	川口 博明	
3	環境汚染		川口 博明	
4	環境要因による生体影響		川口 博明	
5	健康管理と遺伝要因		川口 博明	
6	食品と健康		牛飼 美晴	
7	栄養と健康		有村 恵美	
8	環境とウイルス感染症		小澤 真	
9	環境と寄生虫症		松尾 智英	
10	環境と細菌・リケッチア感染症		安藤 匡子	
11	環境と新興感染症		正谷 達磨	
12	産業医の健康増進・維持への取り組み1		堀内 正久	
13	産業医の健康増進・維持への取り組み2		堀内 正久	
14	内閣府食品安全委員会について		川口 博明	
15	人の健康管理に対する対策【アクティブ・ラーニング】		川口 博明	
教科書・参考書	関連文献を適宜配布。			
評 価 基 準 および方法	積極的な授業への参加…100%。勤務の関係上参加できない学生には課題を課し、レポートで評価する…参加できない割合に応じて評価%を決定。			
アクティブ・ ラーニング	方法：グループワークによる学習の振り返り 回数：1回			
時間外対応	オフィスアワー			
	メール・HP	k3038952@kadai.jp		
	授 業 後	○		
そ の 他	勤務の関係上参加できない学生は事前に連絡すること。			